

ありがとう南比布駅・北比布駅



令和3年3月12日で役割を終え、南比布駅と北比布駅が廃駅になります

「南比布駅」と「北比布駅」の歴史

明治31年11月25日に天塩線（現在の宗谷本線）として旭川・蘭留間が早くも開通し、比布と蘭留の2駅が設けられました。両駅を中心に市街が栄えると、39年には、鷹栖村から分村して比布村が開村しました。

その後、北永山臨時乗降場が設置されたのを機に、村内でも中間駅設置を望む声が上がりました。昭和29年から陳情活動が展開されました。翌30年12月2日、ディーゼル気動車の運行が始まり、中間駅の仮乗降場として開業。33年に両地区の地域住民たちにより簡易待合所が建てられました。

昭和34年11月1日、南北両臨時乗降場は南比布駅、北比布駅として常設駅に改称され、通勤や通学を中心とした多くの皆さんの足となり、本町の発展に大きく貢献されました。

「南比布駅」と「北比布駅」の改築

地域住民の力で建てられた両駅の簡易待合所。大切に使われながらも、何度となく修繕を繰り返し、思い出

深い建物として維持されてきました。しかし、経年による老朽化のため、平成26年12月に現在の待合所として町が建て替えました。

利用者の減少により廃駅が存続か

JR北海道は、厳しい経営状況から、平成26年から30年の5年平均で1日当たりの乗車が3人以下の駅について、地元自治体の負担がない場合は、廃止する旨の申し入れがありました。これに伴い、南比布、北比布、蘭留の3つの駅が廃止対象となり、令和元年11月に開催した「まちづくり懇談会」で各地域で対象駅に対する意見交換を行いました。その中で、蘭留駅廃止に反対する声を受け、令和2年2月22日に住民説明会を開催。JR北海道職員から現状と蘭留駅の利用状況などの説明がありました。地域の皆さんの意見をくみ取り検討を重ねた結果、3月議会で南比布駅・北比布駅廃止の受け入れと蘭留駅を存続させる方針を示しました。その後、蘭留振興会に蘭留駅の管理を一部委託することが決まりました。

両駅の駅名標が盗難にあつ

令和2年10月中旬に南比布駅と北比布駅の駅名標が盗難にあつたことが発覚。駅名標は、駅名がひらがなで表示された金属製のプレートで、南比布駅では2点とも、北比布駅では1点、盗まれていました。町では、駅名標などを廃駅後に譲り受けて展示する予定だったがだけに非常に残念な結果となりました。

駅名標は、そっと返してほしいです！



簡易待合所のこれから

田園風景の中にひっそりとたたずむ小さな無人駅。3月12日をもって、約65年以上続いた役割を終えます。

両駅の簡易待合所は、廃駅後に他の公共施設へ移設され、新たな形で再活用される予定です。



ふるさと会から

残念ながら、3つのふるさと会とも新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2020年度は中止となりました。

今後の開催についても、時期なども含めて検討中です。

詳しくは、各連絡先または比布町役場総務企画課まちづくり推進室広報係へお気軽にご連絡ください。

一日も早く新型コロナウイルス感染症が収束し、再びふるさと会の交流が再開できますことを願っています。

▼写真は前回の総会時の様子



旭川比布同郷会

- 会長 合田 春夫さん
- 会員 約350人
- 総会 毎年3月中旬ごろ
- 会費 5,000円程度
- 連絡先 今野浩安さん ☎0166-61-4492



札幌比布会

- 会長 大谷 知彰さん
- 会員 約250人
- 総会 毎年7月上旬ごろ
- 会費 5,000円程度
- 連絡先 高橋美伸さん ☎090-1640-3453



東京比布会

- 会長 牧野 正さん
- 会員 約300人
- 総会 毎年6月下旬ごろ
- 会費 8,000円程度
- 連絡先 深瀬和昭さん ☎048-554-6765

ふるさとの味をお届けします!!

ふるさと納税

比布を応援してください!

「ふるさと納税」とは、応援したい自治体への寄附を通じて、その寄附額の一定限度額を居住地の個人住民税・所得税から控除できる制度です。

かっぱの健卵

お子様にも安心して食べていただける「かっぱの健卵」です!

昭和30年に創業し、60年以上続く大熊養鶏場では、健康な卵を販売。鶏のエサからこだわり、添加物・化合物を排除した「かっぱの健卵」には、アスタキサンチンが含まれていて、健康や美容にも良い効果を発揮します。卵は、毎日1~2個食べても大丈夫! ぜひ、ご賞味ください!

ゆめぴりか精米

ミニトマトの「ジェルバ」

にじますイクラ

詳しくはコチラをご覧ください

検索 比布町HP

返礼品は上記の他にも、TKGセット、メロン「甘栗」、苺ジャムなど約100品から選ぶことができます。

- 9月28日 教育委員会が通年寺子屋「ほくれい塾」(小学4年~6年生対象)を毎週月曜日に開講
- 10月12日 J Aぴっぷ町が学校給食に新米「ななつぼし」2020キロを寄贈
- 10月18日 町が第1回ヒルクライムレース大会PIPPU1000をぴっぷスキー場で開催
- 11月27日 町内での交通事故死ゼロ1000日を達成
- 令和3年2月4日 旭川実業高校2年の山田萌華さんが2020年度北海道高等学校新人戦ソフトニス選手権大会兼第46回全日本高等学校選抜ソフトニス大会北海道予選(団体)で全道優勝
- 2月7日 中央小学校3年の梅澤満喜君が第1回全国小学生棋童戦北海道予選将棋大会(低学年の部)で全道優勝

まちのできごと Town News

2020.3-2021.2



うれしば保育園ぴっぷ開園式

- 令和2年3月15日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため旭川比布同郷会総会が中止
- 4月1日 P I P P相互応援大使活動の一環で、各種届出(転入・婚姻・出生)にピップ株のピップエレキバンなどを記念品として贈呈
- 4月4日 施設の老朽化に伴い、新たに建設した火葬場が運用開始
- 4月20日 小規模保育園として「うれしば保育園ぴっぷ」が開園
- 6月20日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため東京比布会総会が中止
- 7月5日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため札幌比布会総会が中止
- 8月8日 町が旧比布中学校グラウンドで約8分間の打ち上げ花火を実施
- 9月13日 実行委員会が屋外ライブ・グルメイベント「莓JAM」を百年記念公園多目的広場で開催